

経 営 状 況 報 告 書

令和2年度 事業報告

令和3年度 事業計画

株式会社 豊橋まちなか活性化センター

I 令和2年度 事業報告

1 事業の概況

当会計年度における我が国の経済は、新型コロナウイルスの感染拡大が経済活動に深刻な打撃を与え、新型コロナウイルス感染症の影響を強く受ける業種を中心に設備投資は減少傾向が続き、個人消費は飲食・宿泊等のサービス業を中心に厳しい状況が続いています。

しかしながら、ワクチン接種が医療従事者を皮切りに全国的に始まり、感染状況次第では開催が危ぶまれています東京2020オリンピック競技大会の聖火リレーがスタートするなど、少しずつ明るさも見えてきています。

当地域においても、31年の歴史のあるなめし田楽の店が閉店するなど、新型コロナウイルス感染症の影響などにより、まちなかの飲食店を中心として休業や廃業が目立ち始める一方、駅前大通二丁目に食と健康と学びの拠点となる「emCAMPUS」の建物が姿を現し、今後の賑わいが期待されています。

このような中、当社では、まちなかの賑わいを創出する事業として、共通駐車券事業・市電おかえりキップサービス事業及びインキュベーション事業等補助金などを実施してまいりました。昨年度と比べ、共通駐車券事業・市電おかえりキップサービス事業については、新型コロナウイルスによる飲食店の営業時間の短縮や来街者の減少、ほの国百貨店の閉店などにより取扱枚数は大幅に減少いたしました。

また、限られた予算の中で実施していますインキュベーション事業等補助金については、目標4件に対し、新規6件を実施することができましたが、閉店となる店舗が多く、空き店舗の減少には歯止めがかかりませんでした。

なお、イベント等が新型コロナウイルスの影響により相次ぎ中止となったため、まちなかの賑わいを創出するための支援・協賛は行いませんでした。

2 実施事業の概況

(1) まちなかインキュベーション事業（新規創業者等に対する空き店舗支援）

中心市街地に点在する空き店舗を活用するため、新規創業者等に対して賃借料及び改装費の一部を補助することにより、創業者等の支援と空き店舗の解消を図ることを目的としています。

名 称	業 種	町 名	オープン
(株) 彩美	小売業：メガネ販売 (彩美)	広小路二丁目	令和2年5月
須田 洋子	小売業：持ち帰りクレープ (lodger ロジャー)	広小路一丁目	令和2年12月
長谷川 智哉	飲食業：惣菜テイクアウト、鉄板焼き (とらのこ)	駅前大通一丁目	令和3年1月

堀川 絵美	雑貨小売業：オーガニック・フェアトレード (ルティカ)	花園町	令和3年2月
武田 柊平	飲食業：和食居酒屋 (IZAKAYA 柊)	広小路二丁目	令和3年2月
Toyohashi Brewing Company (合)	製造業・小売業：ビール製造・小売 (TOYOHASHI BREWERY)	駅前大通二丁目	令和3年2月

終了先7件

名 称	終了年月
(有) 嘉六 すしの嘉六 (飲食業)	令和2年4月終了・営業は継続中
(株) 楽笑 い子い (飲食業)	令和2年5月終了・営業は継続中
眞栄城 純 立ち飲み まえしろ (飲食業)	令和2年6月終了・営業は継続中
(株) Sparky GROOVY (小売業)	令和2年7月終了・営業は継続中
大和 千賀子 Bell Tiara (小売業)	令和2年9月終了・営業は継続中
高須 広道 茶居那 (飲食業)	令和2年9月終了・営業は継続中
鈴木 琢 aru (飲食業)	令和2年12月終了・営業は継続中

(2) 共通駐車券事業及び市電おかえりキップサービス事業

ア 共通駐車券事業

(ア) 取扱実績 (令和2年度累計)

(単位：枚)

	当初計画	本年度 実績	計画比	昨年度 実績	実績の増減
			(達成率)		(増減率)
回数券 回収枚数	195,000	216,510	21,510 (111.0%)	262,300	△45,790 (△17.5%)
加盟店券 回収枚数	378,000	367,927	△10,073 (97.3%)	865,983	△498,056 (△57.5%)
合計枚数	573,000	584,437	11,437 (102.0%)	1,128,283	△543,846 (△48.2%)

(イ) GoToまちなか共通駐車券の取扱い

- ・取扱期間 令和2年12月1日～令和3年2月28日
- ・販売実績 2,470セット (27,170枚・3,705千円)

(ウ) 加盟店の異動について

- ・新規加盟店 1件 (住まいLoVe不動産)
- ・脱 退 店 5件 (ほの国百貨店、イブキヤ花園店、紅屋寝具広小路店、いちよう豊橋駅前店及び黒から豊橋店)

※令和3年3月末現在の加盟店総数 113店舗

(エ) 駐車場の異動について

- ・新規加盟 2件 (吉野パーク豊橋駅前東口・サーラコインパーク駅前大通1-103)
- ・脱退 2件 (ほの国百貨店・駅前セントラルパーク24)

※令和3年3月末現在の加盟駐車場総数 77か所 収容台数 3,846台

イ 市電おかえりキップサービス事業

(ア) 取扱実績 (令和2年度累計枚数)

(単位:枚)

	当初計画	本年度 実績	計画比	昨年度 実績	実績の増減
			(達成率)		(増減率)
売上枚数	1,500	1,217	△283	5,993	△4,776
			(81.1%)		(△79.7%)

(イ) 加盟店の異動について

- ・新規加盟店 0件
- ・脱退店 4件 (ほの国百貨店、小料理たから、紅屋寝具広小路店及びいちょう豊橋駅前店)

※令和3年3月末現在の加盟店総数 42店舗

(3) イベント等の支援について

各種イベント等は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により中止したため支援・協賛は行いませんでした。

Ⅱ 令和2年度 決算報告

貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

(単位：円)

区分	科目	金額	区分	科目	金額
流動資産	【Ⅰ】流動資産		流動負債	【Ⅰ】流動負債	
	現金	626,536		前受金	0
	預金	61,253,817		駐車券未払金	7,373,784
	貯蔵品	1,515,909		市電未払金	18,876
	駐車券未収金	6,487,120		回数券未決算	2,270,398
	市電未収金	28,882		未払法人税等	0
	補助金未収金	9,138,000		未払消費税	26,721
	前払金	0		預り金	0
	未収消費税等	0		圧縮特別勘定	0
	貸倒引当金	△ 93,924			
	流動資産 計	78,956,340		流動負債 計	9,689,779
固定資産	【Ⅱ】固定資産		固定負債	【Ⅱ】固定負債	
	(有形固定資産)	(1)		預り保証金	0
	建物附属設備	0			
	器具及び備品	1			
				固定負債 計	0
	(無形固定資産)	(0)		負債の部合計	9,689,779
				純資産の部	
	(投資等)	(0)		資本金	40,000,000
	保証金	0		(資本剰余金)	(0)
				資本準備金	0
繰延資産	【Ⅲ】繰延資産		純資産の部	(利益剰余金)	(29,266,562)
				利益準備金	500,000
				別途積立金	17,000,000
				自己株式	△1,400,000
				繰越利益剰余金	13,166,562
				(うち当期純利益)	(223,846)
				純資産の部合計	69,266,562
	繰延資産 計	0			
	資産の部合計	78,956,341		負債・純資産の部合計	78,956,341

(注1) 有形固定資産減価償却累計高 113,999円

(注2) 消費税の経理処理方法 税込方式による

損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	金 額	金 額
《営業損益の部》		
【Ⅰ】売上高		
回数券売上	32,386,500	
共通駐車券売上	50,038,072	
受入手数料 公共回数券	675,892	
受入手数料 駐車場払分	820,744	
受入手数料 商店使用分	1,068,579	
家賃収入	0	
市電キップ売上	178,206	
売上高計		85,167,993
【Ⅱ】売上原価		
駐車場使用料 公共	22,980,328	
駐車場使用料 民間	56,503,104	
駐車場使用料 計	(79,483,432)	
前期末引換費用見積額	△2,312,442	
当期末引換費用見積額	2,270,398	
支払家賃	0	
市電キップ仕入	173,347	
売上原価計		79,614,735
売上総利益		5,553,258
【Ⅲ】販売費及び一般管理費		
人件費	2,043,250	
税理士報酬	458,700	
法定福利費	27,429	
福利厚生費	240,000	
通信費	135,954	
旅費交通費	0	
広告宣伝費	231,000	
借室料	509,259	
接待交際費	34,240	
会議費	1,403	
事務用品費	85,759	
消耗品費	465,954	
印刷費	0	
図書費	0	
修繕費	0	

(単位：円)

科 目	金 額	金 額
保険料	1,300	
租税公課	69,335	
諸会費	10,200	
リース料	0	
支払手数料	20,900	
寄附金	0	
減価償却費	0	
貸倒引当金繰入	93,924	
貸倒損失	3,384,996	
雑費	278,490	
販売費及び一般管理費計		8,092,093
営業利益		△2,538,835
《営業外損益の部》		
【Ⅰ】営業外収益		
受取利息	4,549	
会費収入	332,500	
補助金収入	12,549,000	
雑収入	285	
営業外収益計		12,886,334
【Ⅱ】営業外費用		
家賃補助相当交付金	7,970,000	
改装費補助相当交付金	1,984,000	
営業外費用計		9,954,000
経常利益		393,499
《特別損益の部》		
【Ⅰ】特別利益		
貸倒引当金戻入	103,041	
特別利益計		103,041
【Ⅱ】特別損失		
改装費圧縮損	0	
固定資産除却損	0	
特別損失計		0
法人税等引前当期純利益		496,540
法人税、住民税及び事業税	272,694	272,694
当期純利益		223,846

株主資本等変動計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：円)

区分	科目	前期末残高	当期変動額及び変動事由		当期末残高		
			当期変動額	変動事由			
資本金	資本金	40,000,000	0		40,000,000		
資本剰余金	資本準備金	0	0		0		
	その他資本剰余金	0	0		0		
	資本剰余金合計	0	0	-----	0		
利益剰余金	利益準備金	500,000	0		500,000		
	その他利益剰余金	別途積立金	17,000,000	0	当期積立	17,000,000	
			0	0	当期取崩		
	その他利益剰余金	その他積立金	0	0		0	
	繰越利益剰余金		12,942,716	0	△1,400,000	自己株式	13,166,562
				0	0	利益準備金積立	
				0	0	別途積立金積立	
				0	0	別途積立金取崩	
			223,846	0	剰余金の配当		
			223,846	0	当期純利益		
利益剰余金合計		30,442,716	△1,176,154	-----	29,266,562		
株主資本合計		70,442,716	△1,176,154	-----	69,266,562		
純資産合計		70,442,716	△1,176,154	-----	69,266,562		

(注1) 当期末における発行済株式の数 400株 (うち自己株式20株)

(注2) 当期中に行った剰余金の処分に関する事項

定時株主総会決議の日 令和2年6月22日

(剰余金の処分の内容) (金額)

利益準備金積立	0
別途積立金積立	0
配当金	0

(注3) 当期末後に行う剰余金の処分に関する事項

定時株主総会決議の日 令和3年6月21日

(剰余金の処分の内容) (金額)

利益準備金積立	0
別途積立金積立	0
配当金	0

Ⅲ 令和3年度 事業計画

1 事業計画

継続事業として本年度は、次の（１）～（３）を実施してまいります。

また、中心市街地の人の流れの変化を踏まえ、共通駐車券事業の利便性向上に取り組むほか、公共空間等を活用した新たな収益事業の構築や運営体制の充実等を目指し、（４）のとおり当社の事業・組織の改革を進めます。

（１）まちなかインキュベーション事業等

年間６件を目標に取り組みます。ただし、追加の取組も視野に入れた対応とします。

（２）共通駐車券事業及び市電おかえりキップサービス事業

新型コロナウイルス感染症の影響、ほの国百貨店の閉店による取扱枚数の減少を見込んだ目標としています。

ア 共通駐車券事業

	目 標	前年実績	増減	増減率
回数券	221,000枚	216,510枚	4,490枚	2.1%
加盟店券	348,000枚	367,927枚	△19,927枚	△5.4%
計	569,000枚	584,437枚	△15,437枚	△2.6%

イ 市電おかえりキップサービス事業

	目 標	前年実績	増減	増減率
売 上	1,500枚	1,217枚	283枚	23.3%

（３）イベント等への主催・参画・協力

ア 中心市街地の魅力向上、まちづくりの「担い手」や「使い手」の発掘に繋がるイベント事業を主催します。

イ まちなかのにぎわい創出に繋がる各種団体のイベント等に協賛・協力します。

（４）当社の改革について

ア 事業分野

公共空間や空きビル、空き店舗などの空間資源活用による新たな事業展開、にぎわい創出イベントの再編・再構築を目指し、事例蓄積や検討を進めるほか、行政、関係者等との協議を進めます。また、事業活動の幅を広げるため、公的位置付けを明確にできる都市再生推進法人化の研究及び準備を進めます。

イ 組織分野

事業分野の改革による新たな事業展開を担う人的リソースの充実化を目指し、専任スタッフの増員に取り組みます。

Ⅳ 令和3年度 収支予算

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	予算額	備 考
【Ⅰ】売上高	82,000,000	
回数券売上	31,500,000	公共駐車場3か所で現金販売する回数券の売上
加盟店駐車券売上	47,500,000	加盟商店がサービスする駐車券の売上
受入手数料関係	2,800,000	回数券・駐車場・加盟商店からの使用枚数に応じた手数料
市電キップ売上他	200,000	商店がサービスするおかえりキップの売上等
【Ⅱ】売上原価	78,480,000	
駐車場使用料	78,300,000	駐車場への支払
前期末引換費用見積額		前期末の回数券未使用分原価
当期末引換費用見積額		当期末の回数券未使用分原価
市電キップ仕入他	180,000	おかえりキップ支払代金等
売上総利益	3,520,000	
【Ⅲ】販売費及び一般管理費	5,980,000	
人件費	1,200,000	パート給与2人分
広告宣伝費	240,000	Pマップ作成、イベント関係の広告作成
借室料	510,000	会議所への家賃支払
消耗品費	250,000	券・キップの印刷費及び使用料、単価300千円以下の物品
リース料	500,000	イベントのテント設営費他
雑費他	500,000	イベント経費、振込手数料、公告、サマカレ等
貸倒損失	2,780,000	駐車代金回収不能額
営業利益	△2,460,000	
【Ⅳ】営業外収益	13,135,000	
補助金収入	12,300,000	各事業に係る豊橋市からの補助金部分
負担金軽減補助金	485,000	豊橋市から駐車券の取扱に応じた補助金
会費収入他	350,000	加盟商店からの年会費等

(単位：円)

科 目	予算額	備 考
【V】 営業外費用	12,300,000	
家賃補助相当交付金	10,300,000	テナントに対し家賃補助金相当額を交付
改装費補助相当交付金	2,000,000	テナントに対し改装費補助金相当額を交付
経 常 利 益	△1,625,000	
【VI】 特別利益	0	
補助金収入	0	
貸倒引当金戻入	0	
【VII】 特別損失	0	
改装費圧縮損	0	
圧縮特別勘定繰入額	0	
税引前 当期純利益	△1,625,000	